

かすのう

# 平成29年度(第42回)「児童健全育成賞(数納賞)」 公募要領

主催 一般財団法人児童健全育成推進財団  
後援 厚生労働省

「児童健全育成賞(数納賞)」は、児童健全育成に関する優れた実践報告に対し褒章を行うものです。この賞は、朝日生命厚生事業団が故数納清氏(当時 朝日生命会長)の寄付金を基金に「数納賞」として制定し昭和51年より実施され、平成16年度(第29回数納賞)から、児童健全育成推進財団が主催しています。平成23年度に「児童健全育成賞(数納賞)」と改称いたしました。

1. 対象 児童の健全育成に関し、児童福祉施設(児童館、児童養護施設等)、地域組織(母親クラブ、子ども会等)、家庭相談員、里親等の活動の具体的実践報告。
2. 審査基準
  - ① 活動の先駆性、普及性、社会的効果性
  - ② 地域(地域住民、各施設、行政など)との連携状況
  - ③ 自己の活動への客観的検証
  - ④ 文章構成における論理性
  - ⑤ 実践記録としての価値
3. 応募について
  - ① 投稿書式 **❖ A4判縦長用紙・横書、枚数厳守**
    - 手書き — 400字詰原稿用紙×30枚(黒のペン使用)
    - ワープロ — 32字×25行×15枚
    - ❖題名、氏名(ふりがな)、住所、年齢、職業(所属先名)、電話番号を明記した表紙を添付する。
    - ❖簡単なプロフィール(200字程度)を添付する。
  - ② 締切 **平成29年12月1日(金)**
  - ③ 応募条件 **❖既に他団体の企画に応募した、いわゆる重複論文等は不可。**
    - ❖業務に関わる実践報告については、所属長および関係者の了解を得ること。
    - ❖個人情報やプライバシーに配慮されていること。
    - ❖同一内容の実践について再応募する場合は、その間の普及性や効果等が明記されていること。
    - ❖児童健全育成活動が一定期間(2年以上)実践され、効果の評価ができること。
  - ④ その他 **❖応募原稿はお返しいたしません。**
    - ❖実践報告の内容について確認を行う場合があります。
    - ❖原稿は電子媒体(メール、CD等)による提出も可。
  - ⑤ 提出先 (一財)児童健全育成推進財団 児童健全育成賞(数納賞) 係
    - 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-12-15 日本薬学会ビル7階
    - E-mail kazunou@jidoukan.or.jp
    - 【お問い合わせ】03-3486-5141
4. 授賞 児童健全育成賞(数納賞)1編、同佳作4編。ただし、該当するものがなく見合わせる場合があります。  
入賞者には賞状と賞金(児童健全育成賞(数納賞)30万円、同佳作各5万円)を贈ります。なお、佳作に準ずると評価された報告には、選外ながら特に「奨励賞」を設け、賞状と賞金(3万円)を贈ります。

【裏面もご覧ください】

5. 入賞発表 平成30年3月  
(報告内容が実践活動の事実と著しく相違していることが判明した場合は、発表後であっても入賞を取り消すことがあります。)

6. 発表 入賞した実践報告は日本児童学会誌『児童研究』に掲載いたします。

7. 審査 運営委員による一次審査を経て、審査委員による本審査を行います。

8. 審査委員・運営委員 (敬称略)

審査委員 依田 秀任 厚生労働省 子ども家庭局 子育て支援課 児童環境づくり専門官  
高井 康行 社会福祉法人全国社会福祉協議会 副会長  
高城義太郎 鎌倉女子大学 学事顧問・名誉教授  
橋本 英洋 日本医科大学 客員教授  
廣瀬 英子 上智大学 総合人間科学部心理学科 教授  
望月 重信 明治学院大学 名誉教授  
鈴木 一光 一般財団法人児童健全育成推進財団 理事長

運営委員 荒川志津代 名古屋女子大学 教授・文学部長  
植木 信一 新潟県立大学 人間生活部子ども学科 教授  
加賀谷崇文 秋草学園短期大学 地域保育学科 准教授  
中川 一良 京都市北白川児童館 館長、聖和短期大学 非常勤講師  
興津 哲哉 一般財団法人児童健全育成推進財団 業務執行理事  
野中 賢治 一般財団法人児童健全育成推進財団 企画調査室長

---

平成28年度(第41回)入賞者実践報告 (敬称略)

---

児童健全育成賞(数納賞)

(該当なし)

児童健全育成賞(数納賞)佳作

- み～さんのすっきり♪リフレッシュタイム  
石川県金沢市 ボディクアトレーナー 干場 美幸
- 自分を愛し地域に誇りをもつ「高校生等」を育む事業展開  
～高校生等 ふれあい体験ひろば事業～  
兵庫県姫路市 兵庫県立こどもの館
- 「必要な支援を必要な子どもたちに」をモットーに  
NPO法人キッズシェルターを立ち上げ運営して13年  
栃木県那須塩原市 保育士・特定非営利活動法人キッズシェルター理事長 森田 野百合
- 『放課後児童クラブにおける減災教育の実践』  
～災害図上訓練による安全意識の向上～  
福岡県北九州市 学童支援員(田原学童保育どんぐりクラブ) 金指 雪代

児童健全育成賞(数納賞)奨励賞

- 「この子と生きる幸せ」  
山梨県甲州市 天理教山梨分教会 教会長 武井 久次

※過去の入賞実践報告の一部を児童健全育成推進財団ホームページからご覧いただくことができます。